

平成30年度 学校関係者評価実施報告書

学校番号	36	学校名	静岡県立静岡東高等学校	記載者	勝山 博子
------	----	-----	-------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	授業改善と学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の授業参観年3回以上 100% ・「授業を通して学力や技能の向上が実感できた」と答える生徒の割合全科目で70%以上 ・教員の教科指導セミナー参加者人数5人以上 ・1・2年家庭学習時間 平日1日平均2時間以上 ・1・2年11月進研模試偏差値平均55以上 ・センター試験平均点 全国平均+5%以上 ・3年予備校DVD講座参加者数40人程度 ・56期生以降の進路指導計画の確立 ・東陵セミナーにおける探究的学習プログラムとパフォーマンス評価の開発 ・eポートフォリオによる生徒の活動履歴の蓄積の推進 ・教員による先進校訪問4人以上 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・主体性を評価する大学入試制度に変わることへのしっかりとした準備を整えている。 ・思考力をつける授業や職員同士の意識改革を行っている。 ・模試偏差値平均55点はぜひ取りたい。目標達成のために集中力の継続が必要である。 ・教員が文理融合型、近接領域型のチームを作り面白い授業の創造をしたらどうか。 ・先進校訪問を海外に広げたらどうか。
イ	志の育成と進路目標への挑戦	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア講演会・キャリア講座・大学模擬授業 生徒満足度各90%以上 ・大学訪問生徒各自の目標達成率 100% ・東大訪問参加者数40人程度、満足度90%以上 ・センター試験5教科受験率80%以上 ・ハイレベル模試受験者数学年各30人以上 ・国公立大学現役合格者数180人以上 ・難関国公立大学(※6)合格者数30人以上 ・専門教養講座の単位取得生徒数10人以上 ・生徒個人面談回数5回以上 ・静岡大学実習講座参加者数20人以上、満足度90%以上 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・大学で開講されている専門教養講座に参加する生徒が多い。 ・具体的な進路を探ることができるよう多くの機会を与えている。 ・キャリア講演会、大学訪問などの成果を今後の自身につなげてもらいたい。 ・面接をたびたび実施し意欲や緊張感を確認している。 ・高校生の時から将来のことをしっかり考えるのは大切。社会人との交流があったら面白い。 ・生徒の考えや思いを大切に志を抱けるようなきめ細かい指導が達成されている。 ・部活動の時間を19:30というけじめをつけたことは良い。
ウ	能力や特性の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻生徒数1日平均全校で5人以下 ・「自ら進んで挨拶をしている」と答える生徒90% ・各部活動の目標達成率80% ・最終下校時刻19:30の遵守 ・東陵祭生徒満足度80% ・修学旅行生徒満足度各コース90%以上 ・内湖高級中学との授業交流(4月)満足 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の評価を大会での成績だけでなく、チームの協働や精神面での成長の観点から行っている。 ・学校行事、部活動に目標を持って意欲的に活動している生徒が多く見られる。学校だけでなく、家庭でも大いに認めてやることも大切。 ・図書館利用の工夫などすばらしい。読書

様式第5号

		<p>度 80%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語研修の参加者数 30 人以上、満足度 90%以上 ・英語外部検定 CEFRB1 レベル 80 人以上、A2 レベル 300 人以上 ・文化教室生徒満足度 80%以上 ・図書館の貸出本冊数 3,000 冊以上 			<p>の楽しさに気付くことが大切。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遅刻生徒にも状況等に配慮した言葉かけをお願いしたい。 ・台湾交流では、台湾の大学生を活用することもできる。
エ	品性の育成と命を守る教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「高校生活指導プログラム」による系統的な初期指導とクラス目標づくりの実施 ・情報モラル関連の生徒指導 0 件 ・重大な生徒交通事故件数 0 件 ・保健便りによる健康指導回 15 回以上 ・グループエンカウンター実施各学級 1 回 ・Q-U テストの実施と活用全学年 ・教育相談だより発行回数 8 回以上 ・地域防災訓練への生徒参加率 80%以上 ・一斉メール配信を活用した安否確認訓練の実施 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で安心して学校生活を送ることができるよう、交通事故や防災訓練に対する注意喚起ができています。 ・保健だより、教育相談だよりを生徒向け、教員向けに発行しておりすばらしい。 ・ルールに反する事故や違反に対しては今後も厳しく対処してほしい。命を守る教育のスタートとして指導してもらいたい。 ・自転車運転中は携帯電話を操作しない指導を。
オ	広報活動の充実と教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜公開授業の参加者数計 1,600 人以上 ・土曜公開授業外部評価満足度 90%以上 ・土曜公開での校内美化への外部意見・批判 0 件 ・HP 更新頻度週 5 回以上 ・HP における各部活動の活動報告学期 1 回以上 ・事務室窓口へのクレーム件数 0 件 ・月 1 回の安全点検の実施 ・「信頼できる先生がいる」と答える生徒 80%以上 ・学年主任連絡会の実施 8 回以上 ・教職員の時間外勤務の正確な把握 ・定時退庁日の周知徹底 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒と教員との信頼関係が高い。 ・教員の業務改善を実現する必要がある。 ・「信頼できる先生がいる」が 8 割以上いることはすばらしい。今後も信頼関係を維持してもらいたい。 ・海外に比べて日本はきれいである。生徒会活動などで自主的な清掃を勧めてほしい。